

勝山歳時記

- 1月14日 道祖神祭り(どんど焼き)
- 2月3日 節分
- 4月25日 富士御室浅間神社 春の例大祭  
八王子神社 春の例大祭
- 4月29日 甲斐の勝山やぶさめ祭り
- 4月中・下旬 桜、ツツジの見頃
- 5月25日 秋葉神社 春の例祭(火渡り神事)
- 6月下旬 月見草の見頃
- 6月下旬～7月中旬 河口湖ハーブフェスティバル
- 7月1日 富士山山開き
- 8月5日 河口湖湖上祭
- 8月14日 盆踊り大会(勝山小学校)
- 8月15日 奥河口湖ふるさと祭
- 9月9日 富士御室浅間神社 秋の例大祭  
八王子神社 秋の例大祭
- 10月第一土曜日 富士山麓トレイルラン
- 10月25日 秋葉神社 秋の例祭
- 10月下旬～11月中旬 紅葉まつり
- 11月最終日曜日 富士山マラソン



**谷崎潤一郎 文学碑**  
文豪、谷崎潤一郎は昭和17年秋に河口湖畔に滞在して名作「鍵」を執筆。文学碑には「鍵」の一場が谷崎の直筆で刻まれている。文学碑の隣には「さくや愛の鐘」もある。



さくや愛の鐘

平成15年に誕生した新名所。安産の神様「木花咲耶姫(このはなさくやひめ)」が近頃の富士御室浅間神社の祭神であることにちなんで命名された。「一つ、愛が結ばれる」「二つ、願いがかなう」というこの鐘。お二人で鳴らしてみては…。

谷崎潤一郎 文学碑

さくや愛の鐘

2～4 500m約9分

湖畔遊歩道

1～2 550m約10分



「道の駅かつやま」の目の前に広がる芝生の公園で、休日ともなるとたくさんの観光客でにぎわう人気のスポット。奥河口湖を一望できる唯一の場所で、周辺に大きな建物が無く、自然を満喫するには最高の公園となっている。



道の駅かつやま

小海

714

至 本栖湖

至 西湖

甲斐の勝山やぶさめ祭り(シッコゴ公園)



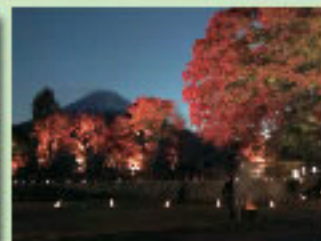
戦国武士の勇壮な伝統を今に伝える、900年以上の歴史を有する「甲斐の勝山やぶさめ祭り」は出陣式から始まり、かぶら矢奉納の儀などの儀式を行い、騎射へと至る。太鼓の合図で次々と砂塵を上げて疾走する馬上から射手が的をめがけてかぶら矢を射る。戦国絵巻さながらの勇ましい流麗さは圧巻。



昭和18年に河口湖を訪れた田中冬二。このときの作品にちなみ、スープに浮かんだ遊々富士をモチーフにしたデザインの詩碑になっている。



河口湖ハーブフェスティバル  
6月下旬～7月中旬  
八木崎公園会場・大石公園会場



紅葉まつり  
10月下旬～11月中旬  
河口湖北岸・河口地区



シッコゴ公園

4～5 375m約7分



富士山世界文化遺産構成資産  
富士御室浅間神社

本宮(国重要文化財)  
ご祭神は、木花開耶姫命  
699年藤原義忠公が富士山二合目へ奉斎し、722年雨屋が建てられた富士山最古の神社。武田家、徳川家をはじめとした有力な武將に保護されてきたが、昭和49年に永久保存のため現在地へ遷祀した。  
里宮  
958年村上天皇が、崇峻者の礼拝儀祭の便を図るため老松茂る現在の場所へ造営した。

至 河口湖大橋

710

至 R139